

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市児玉町児玉2256



株式会社 一化研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月10日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名 [※]	(株)ナック クリクラ仙台プラント 製品水
採取場所 [※]	-
採取日時 [※]	令和3年5月1日 11時51分
採取者 [※]	-

測定日時	令和3年5月11日 11時13分
------	------------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.8	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず		Bq/kg

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器(ORTEC GEM-30) Ge-D
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2 Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値(Cs-134, Cs-137): 「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法

(I-131): 緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(平成14年3月 厚生労働省)

第2章 食品中の放射能の各種分析法

2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法

(Cs-134, Cs-137): 食品中の放射性セシウム検査法

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※: 記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。

様式5-10 2020.11.26

試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。

この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市児玉町児玉2256



株式会社 化研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月14日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名**	(株)ナック クリクラ宇都宮プラント 製品水
採取場所**	-
採取日時**	令和3年5月12日 10時17分
採取者**	-

測定日時	令和3年5月17日 10時51分
------	------------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.7	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	<0.9	Bq/kg
	Cs-137	検出されず	<0.7	Bq/kg

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器(ORTEC GEM-30) Ge-C
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値(Cs-134、Cs-137):「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法

(I-131):緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(平成14年3月 厚生労働省)

第2章 食品中の放射能の各種分析法

2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法

(Cs-134、Cs-137):食品中の放射性セシウム検査法

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※:記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。

様式5-10 2020.11.26

試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複写して用いることは、禁止されています。

この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市児玉町児玉2256



株式会社 化研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月7日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名 ^{**}	(株)ナック クリクラ本庄工場 製品水
採取場所 ^{**}	-
採取日時 ^{**}	令和3年5月1日 10時14分
採取者 ^{**}	-

測定日時	令和3年5月7日 14時06分
------	-----------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.8	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず		<1.0

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器(ORTEC GEM-30) Ge-D
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2 Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値(Cs-134、Cs-137):「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法

(I-131):緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(平成14年3月 厚生労働省)

第2章 食品中の放射能の各種分析法

2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法

(Cs-134、Cs-137):食品中の放射性セシウム検査法

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※:記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。

様式5-10 2020.11.26

試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。

この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市児玉町児玉2256



株式会社ナック 研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月12日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名 [※]	(株)ナック クリクラ和光プラント 製品水
採取場所 [※]	-
採取日時 [※]	令和3年5月11日 10時44分
採取者 [※]	-

測定日時	令和3年5月13日 11時13分
------	------------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.6	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず		Bq/kg

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器(ORTEC GEM-30) Ge-C
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2 Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値(Cs-134, Cs-137): 「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」
(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法 (I-131): 緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月 厚生労働省)
第2章 食品中の放射能の各種分析法
2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法
(Cs-134, Cs-137): 食品中の放射性セシウム検査法
(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※: 記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。 様式5-10 2020.11.26
試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複写して用いることは、禁止されています。
この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市尻玉町尻玉2256



株式会社ナック 研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月11日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名 [※]	(株)ナック クリクラ千葉プラント 製品水				
採取場所 [※]	-				
採取日時 [※]	令和3年5月10日 12時09分				
採取者 [※]	-				
測定日時	令和3年5月11日 13時33分				
測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位	
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.8	-	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	<0.8	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず	<0.8		Bq/kg
減衰補正基準日時:減衰補正無し					
測定条件					
・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器(ORTEC GEM-30) Ge-D					
・測定者: 鈴木 潤					
・試料容器: 2 Lマリネリ容器					
・試料質量: 2000 g					
・測定時間: 1200秒					
・測定方法からの逸脱:無し					
基準値(Cs-134, Cs-137): 「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」 (平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)					
試験方法 (I-131): 緊急時における食品の放射能測定マニュアル (平成14年3月 厚生労働省) 第2章 食品中の放射能の各種分析法 2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法 (Cs-134, Cs-137): 食品中の放射性セシウム検査法 (平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)					
備考					
※: 記載事項はご依頼者の提供によるものです。					

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。

様式5-10 2020.11.26

試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複写して用いることは、禁止されています。

この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市児玉町児玉2256



株式会社一化研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月10日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名 [※]	(株)ナック クリクラ町田工場 製品水
採取場所 [※]	—
採取日時 [※]	令和3年5月7日 9時54分
採取者 [※]	—

測定日時	令和3年5月11日 10時52分
------	------------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.8	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず		<0.9

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器 (ORTEC GEM-30) Ge-D
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2 Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値 (Cs-134, Cs-137): 「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法 (I-131): 緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(平成14年3月 厚生労働省)

第2章 食品中の放射能の各種分析法

2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法

(Cs-134, Cs-137): 食品中の放射性セシウム検査法

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※:記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。

様式5-10 2020.11.26

試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複写して用いることは、禁止されています。

この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市児玉町児玉2256



株式会社 化研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月7日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名**	横浜倉庫(株) クリクラ品川プラント 製品水
採取場所**	-
採取日時**	令和3年5月6日 8時02分
採取者**	-

測定日時	令和3年5月7日 14時34分
------	-----------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.8	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず		Bq/kg

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器 (ORTEC GEM-30) Ge-D
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2 Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値(Cs-134、Cs-137): 「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」
(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法 (I-131): 緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月 厚生労働省)
第2章 食品中の放射能の各種分析法
2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法
(Cs-134、Cs-137): 食品中の放射性セシウム検査法
(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※: 記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。 様式5-10 2020.11.26
試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。
この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市児玉町児玉2256



株式会社 一化研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月10日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名 [※]	横浜倉庫(株) クリクラ鈴繁プラント 製品水
採取場所 [※]	-
採取日時 [※]	令和3年5月7日 9時52分
採取者 [※]	-

測定日時	令和3年5月11日 11時35分
------	------------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位	
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.8	-	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	<0.8	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず	<0.7		Bq/kg

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器 (ORTEC GEM-30) Ge-D
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2 Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値 (Cs-134, Cs-137): 「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法

(I-131): 緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(平成14年3月 厚生労働省)

第2章 食品中の放射能の各種分析法

2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

(Cs-134, Cs-137): 食品中の放射性セシウム検査法

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※: 記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。

様式5-10 2020.11.26

試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。

この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

放射能測定結果報告書

株式会社ナック クリクラ事業本部 殿
埼玉県本庄市尻玉町尻玉2256



株式会社 一化 研
本社・水戸研究所 技術部
〒310-0903茨城県水戸市堀町1044番地
技術管理者 田仲 睦



令和3年5月6日 ご依頼の以下の試料の測定結果についてご報告いたします。

試料名 [※]	横浜倉庫(株) クリクラ綾瀬プラント 製品水
採取場所 [※]	—
採取日時 [※]	令和3年5月1日 11時00分
採取者 [※]	—

測定日時	令和3年5月7日 10時32分
------	-----------------

測定項目	測定結果	検出下限値	基準値	単位
放射性ヨウ素	I-131	検出されず	<0.9	Bq/kg
放射性セシウム	Cs-134	検出されず	10	Bq/kg
	Cs-137	検出されず		Bq/kg

減衰補正基準日時:減衰補正無し

測定条件

- ・測定機器: ゲルマニウム半導体検出器 (ORTEC GEM-30) Ge-D
- ・測定者: 鈴木 潤
- ・試料容器: 2 Lマリネリ容器
- ・試料質量: 2000 g
- ・測定時間: 1200秒
- ・測定方法からの逸脱:無し

基準値(Cs-134、Cs-137): 「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令、乳及び乳製品の成分規格等に関する省令別表の二の(一)の(1)の規定に基づき厚生労働大臣が定める放射性物質を定める件及び食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315第1号)

試験方法

(I-131): 緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(平成14年3月 厚生労働省)

第2章 食品中の放射能の各種分析法

2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法

(Cs-134、Cs-137): 食品中の放射性セシウム検査法

(平成24年3月15日 厚生労働省食安発0315 第4号 別添)

備考

※:記載事項はご依頼者の提供によるものです。

測定結果は依頼主より受取った試験品目に限定したものです。

様式5-10 2020.11.26

試験所による承認がない限り、この放射能測定結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。

この放射能測定結果報告書は、ISO/IEC17025に基づき、日本適合性認定協会(JAB)に認定された試験所が発行したものです。

試験成績書

株式会社コンビボックス クリクラノースランド事業部 福島須賀川工場 様



当社は国際規格ISO/IEC 17025に基づく認定事業所です。

事業者名

ユーロフィン日本総研株式会社

福島分析センター

住所

〒960-1108 福島県福島市成川字上谷地1-1

TEL(024)545-3032(代) FAX(024)545-3033

試験管理者

齋藤 利裕



御依頼者名※ 株式会社コンビボックス クリクラノースランド事業部 福島須賀川工場

 御依頼者住所※ 福島県須賀川市牛袋町123-2 株式会社コンビボックス クリクラノースランド事業部 福島須賀川工場
 件名※ -

試料名称※ クリクラ製品水

採取場所※ 福島県須賀川市牛袋町123-2

採取日時※ 2021年5月6日 13時46分

試料採取者※ 小松 祐貴

採取方法※ -

試料受付年月日 2021年5月10日

採取状況※ 前日天気 - 当日天気 -

※ 御依頼者から提供された情報を記載いたしました。

御依頼を受けました上記試料について試験結果を下記のとおり証明します。

試験期間	2021年5月10日 ~ 2021年5月10日			
試験内容	ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー	装置形式	セイコーEG&G社製 ゲルマニウム半導体検出器GEM35-70	
試験概要	容器： 2L マリネリ容器	充填高さ： -	試料量： 2.00 kg	測定時間： 2,000 秒
	測定日時： 2021年5月10日 9時59分		減衰補正： なし	
試験規格	平成14年3月 厚生労働省「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」 平成24年3月 厚生労働省「食品中の放射性物質の試験法について」			
特記事項				
分析項目	エネルギー [keV]	半減期	試験結果 [Bq/kg]	検出下限値 [Bq/kg]
放射性ヨウ素 (I-131)	364.48	8.04 日	検出下限以下	0.45
放射性セシウム (Cs-134)	604.66	2.06 年	検出下限以下	0.44
放射性セシウム (Cs-137)	661.64	30.2 年	検出下限以下	0.48
以下余白				

※※ 「追加の情報」、「方法への追加」又は「方法からの逸脱若しくは除外」がある場合はこの欄に記載いたしました。

備考)

- ・ 検出下限値はcooperの方法により算出した。
- ・ 試験の結果は上記測定品目のみに関するものである。
- ・ 弊社書面による承認がない限り一部分だけを複製、転記して使用してはならない。